

応用物理学セミナー

日 時	2008 年 5 月 16 日 (金) 15 : 30 ~ 17 : 00
場 所	応用物理学専攻大学院講義室 電子情報システム・応物系 1 号館 7 階 708 号室
題 目	酸化物熱電変換材料の実用化に向けて
講 師	宮崎 讓 (機能結晶学分野)
要旨 :	<p>遷移金属酸化物においては、d 電子の内部自由度 (スピン、電荷、軌道) が密接に絡み合った多彩な物性が発現する。この電子の自由度を制御して、新規熱電変換材料を創製する目的のもとに行われたプロジェクトが、この 3 月に終了した。本講演では、このプロジェクトにおいて我々が掲げた具体的な項目のうち、</p> <ol style="list-style-type: none">1) 層状コバルト酸化物の物理と化学2) p 型材料の組成最適化3) n 型材料の探索4) 熱電モジュールの試作と発電特性 <p>について、得られた成果を紹介するとともに、酸化物熱電変換材料の実用化に向けた課題を議論する。</p>

以上の内容で応用物理学セミナーを開催いたします。

多数御来聴下さるようお願い致します

担当世話人 応用物理学専攻 宮崎 博司

E:mail: hmiyazak@olive.apph.tohoku.ac.jp

電話 : 795-7959 ・ FAX : 7959